

名古屋市の経験と技術を共有

海外研修員(計8か国16名)が漏水修繕／震災対策強化を学びます！

～JICA課題別研修「上水道無収水量管理対策(漏水防止対策)」及び
JICA草の根技術協力事業「メキシコ市における上下水道震災対策強化プロジェクト」本邦研修～

JICAは、名古屋市上下水道局及び名古屋水道総合サービス株式会社の協力を得て、10月14日(金)から11月18日(金)まで世界7か国から上水道分野に携わる行政官(計10名)に対して、上水道における漏水を防止するための技術や、水道行政手法を習得するための課題別研修「上水道無収水量管理対策(漏水防止対策)」を実施します。開発途上国では、浄水場からのきれいな水が家庭に届くまでの間に水道管から漏れてしまうことが多く、海外からの研修員は、漏水防止のための技術などを習得します。

また、JICAは、名古屋市上下水道局と共に、草の根技術協力事業「メキシコ市における上下水道震災対策強化プロジェクト」(地域活性化特別枠)を実施しており、その活動の一つとして、10月13日(木)から11月3日(木)まで、メキシコ市職員6名を海外研修員として受け入れます。名古屋市は、メキシコ市の姉妹友好関係の下、2005年から上下水道分野において草の根技術協力を継続しており、2019年度から始まった今回の事業では、2017年9月にメキシコ市で発生した地震を契機に、震災対策の強化を課題として取り組んでいます。今回の研修では、施設の耐震化や震災時の応急対応、地域防災など広いテーマについて学ぶ予定です。

【参加国】

- 課題別研修「上水道無収水量管理対策(漏水防止対策)(A)」
イラク、エジプト、パレスチナ、バングラデシュ、フィリピン、南アフリカ、ヨルダン
- 草の根技術協力事業「メキシコ市における上下水道震災対策強化プロジェクト」
メキシコ

ぜひ取材をご検討ください。(課題別研修については、日本語・英語の通訳がつきます。草の根事業については、日本語・スペイン語の翻訳がつきます)

なお、取材場所によっては、保護用具等が必要な場合もございますので、取材にお越しの際は取材前日15:00までに下記宛にご連絡いただきますようお願いいたします。

【本件に関する問い合わせ先】

 JICA 中部研修担当 北口 喜教 (e-mail: Kitaguchi.Yoshinori@jica.go.jp)

 JICA 中部草の根担当 内藤 陽子 (e-mail: Naito.Yoko@jica.go.jp)

〒453-0872 名古屋市中村区平池町 4-60-7

TEL : 052-533-0220 FAX : 052-564-3751

■取材候補日時

日	時間	プログラム	場所
10月18日 (火)	10:00~ 10:30	●市長への表敬訪問 研修員が河村市長を表敬します。	名古屋市役所本庁舎2階 第1会議室 名古屋市中区 三の丸三丁目1番1号
11月11日 (金)、 14日 (月)	9:30~ 16:30	●技術教育センターでの実習 漏水探知の方法や、給配水管の接 合方法に関する実技研修を行いま す。 JICA 課題別研修「上水道無収水量 管理対策(漏水防止対策)」の研修 員10名が参加します。	人材育成推進室技術教育 センター 名古屋市港区いろは町5 -14
10月26日 (水)	10:30 ~11:50	●応急給水センターの視察 比良西応急給水センターを視察し ます。 JICA 草の根技術協力事業「メキシ コ市における上下水道震災対策強 化プロジェクト」の研修員6名が参加 します。	比良西応急給水センター 名古屋市西区砂原町182 番

以上